

当地区は笠間市の最東南部に位置し、団体営圃場整備事業により昭和40年代に整備され、一級河川涸沼川の左岸に沿って広がる水田地帯です。

当地区では耕作放棄地をひまわり畑として活用したりして環境形成等をおこなっております。「仁古田ひまわりの会」では、農地や農業用施設、農村環境を維持保全する活動を支援する制度「農地・水保全管理支払交付金制度」(現在は多面的機能支払交付金制度)に平成19年度から取り組んでいます。

【地区概要】

面積: ・田 29 ha、 ・畑 0 ha

施設:

・開水路 8.8 km ・パイプライン 3.7 km ・農道 3.8 km ・ため池 0 箇所

◆独自に行っている活動◆

活動区域内の施設への植栽活動、生物調査等



いつ:4月13日

区内にある5ヶ所の揚水機場や施設を点検、整備しています。

いつ:5月18日

区域内で子ども会を中心として植栽活動を実施しています。



いつ:7月



子ども会が主体となって農地周辺に生息する希少生物の観察を行っています。

いつ:8月

地域全体で一斉草刈(河川堤防まで清掃)を行っており毎年3回実施しています。



◆制度変更に伴い新しく取り組んだこと◆

耕作放棄地への植栽活動



26年度より仁古田の中心にある休耕地を活用して40aのひまわり園を作りました。

◆今後の展望◆

今年で活動8年目となり、年間の行事も集落行事として浸透してきました。これからも地元農家や住民の方と密に連携をとりながら地域に密着した活動を継続していきたい。

◆平成26年度下半期のスケジュール◆

11月下旬	凍結防止対策バルブ(蛇口)取外し
12月	市役所報告会
27年1月	芝焼き
2月	水路の補修作業
3月	総会